

2021年5月期 第3四半期 決算説明資料

Sansan株式会社 2021年4月13日

免責事項

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や顧客のニーズ及びユーザーの嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。

- 2021年5月期 第3四半期実績
- 2 主な経営/事業トピックス
 - 3 2021年5月期 通期業績見通し

補足資料(グループ概要・Sansan事業・Eight事業・新たな取り組み)

2021年5月期 第3四半期実績

- 2 主な経営/事業トピックス
- 3 2021年5月期 通期業績見通し

第3四半期累計実績ハイライト

- 連結売上高は前年同期比21.5%増、連結営業利益は前年同期比324.5%増

売上高: Sansan事業は19.3%増、Eight事業は49.1%増

営業利益:Sansan事業は40.0%増、Eight事業は176百万円の赤字縮小

- 通期業績見通しに対して、連結売上高・連結営業利益ともに順調な進捗

連結営業利益の実績は、すでに業績予想レンジの下限値を超過も、第4四半期において中長期的な成長実現に向けた各種投資を実施予定

- クラウド請求書サービス「Bill One」の高成長が継続

2021年2月後半より、テレビCMの放映を開始 契約件数は前四半期末比で86.5%増

連結実績の概況

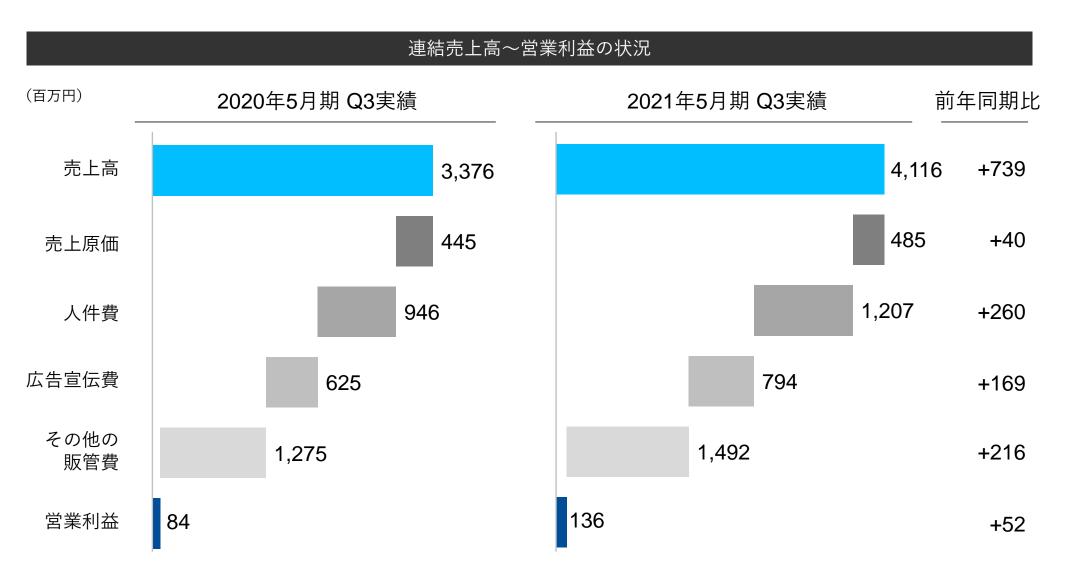
売上高は前年同期比21.9%の増収 売上高の増加に伴って利益率が改善し、営業利益は大きく増益

(百万円)	2020年5月期	2021年5月期		(;
連結業績	Q3実績	Q3実績	前年同期比	Q3累
売上高	3,376	4,116	+21.9%	
売上総利益	2,931	3,630	+23.9%	
売上総利益率	86.8%	88.2%	+1.4pt	
営業利益	84	136	+62.1%	
営業利益率	2.5%	3.3%	+0.8pt	
経常利益	63	25	-60.8%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	-3	25	_	
EPS	-0.10円	0.83円	_	1;

(ご参考)2021年5月期			
前年同期比	Q3累計実績		
+21.5%	11,753		
+24.1%	10,321		
+1.8pt	87.8%		
+324.5%	823		
+5.0pt	7.0%		
+490.4%	479		
_	413		
_	13.29円		

連結営業利益の増減要因

成長戦略の実行によって広告宣伝費及び人件費は増加したものの、売上高の増加に伴い、 営業利益は前年同期比52百万円の増益



セグメント別実績の概況

Sansan事業、Eight事業ともに増収、増益(赤字縮小)

(百万円)	2020年5月期	2021年5月期		(ご参考)2	021年5月期
売上高	Q3実績	Q3実績	前年同期比	Q3累計実績	前年同期比
	3,376	4,116	+21.9%	11,753	+21.5%
Sansan事業	3,140	3,751	+19.4%	10,651	+19.3%
Eight事業	235	366	+55.3%	1,104	+49.1%
調整額	_	-1	_	-2	_
営業利益					
連結	84	136	+62.1%	823	+324.5%
Sansan事業	1,123	1,674	+49.1%	4,528	+40.0%
Eight事業	-248	-179	_	-538	_
調整額	-790	-1,358	_	-3,166	_

Sansan事業の概況

売上高は前年同期比19.4%増 売上高の増加や広告宣伝費の減少等に伴い、営業利益は前年同期比49.1%の増益

(百万円)	2020年5月期	2021年5月期	
Sansan事業	Q3実績	Q3実績	前年同期比
売上高	3,140	3,751	+19.4%
ストック売上高 ⁽¹⁾	2,879	3,538	+22.9%
営業利益	1,123	1,674	+49.1%
営業利益率	35.8%	44.6%	+8.8pt
「Sansan」契約件数	6,587件	7,523件	+14.2%
契約当たり 月次売上高 ⁽²⁾	163,000円	167,000円	+2.5%
直近 12 か月 平均月次解約率 ⁽³⁾	0.56%	0.67%	+0.11pt
Sansan事業部 従業員数	381人	478人	+97人

(ご参考)2021年5月期			
Q3累計実績	前年同期比		
10,651	+19.3%		
10,100	+24.6%		
4,528	+40.0%		
42.5%	+6.3pt		

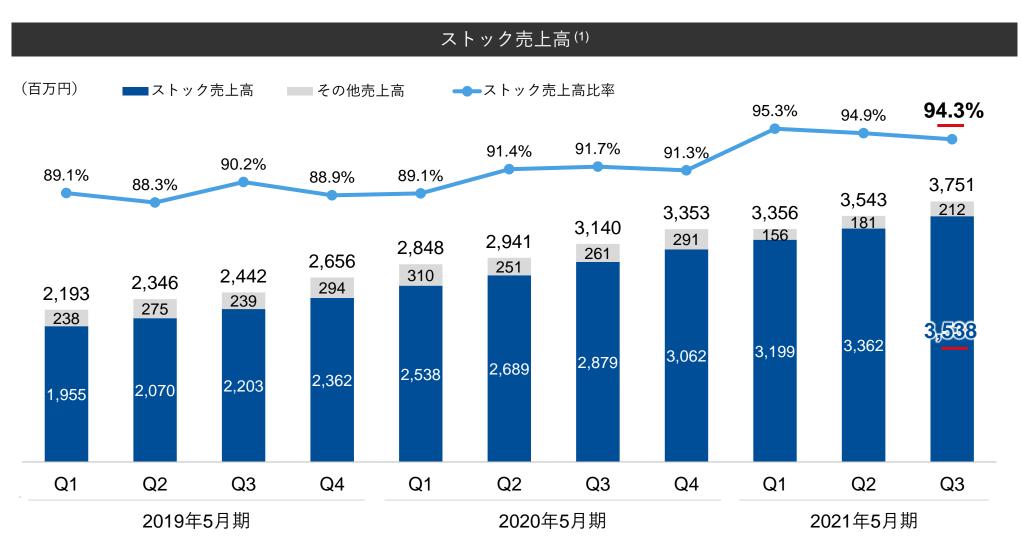
^{(1) 「}Sansan」における固定収入(未監査)

⁽²⁾ Sansan事業のQ3末月の月次実績(「Sansan」以外の一部の新規サービス等を含む、未監査)

^{(3) 「}Sansan」の既存契約の月額課金額に占める、解約に伴い減少した月額課金額の割合

Sansan事業:ストック売上高

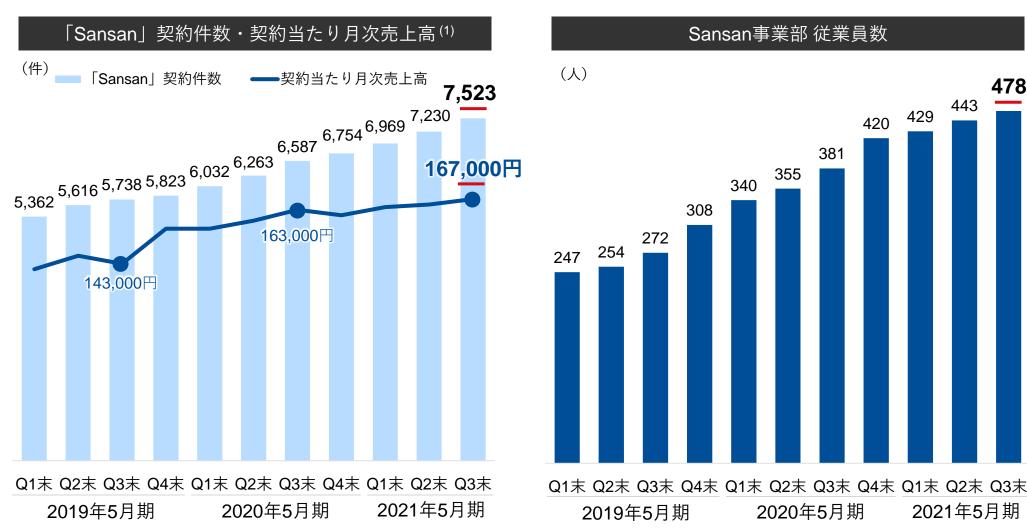
ストック売上高は契約件数の堅調な増加を背景に、前年同期比22.9%の増収



(1) 「Sansan」における固定収入(未監査)

Sansan事業:「Sansan」契約件数・契約当たり月次売上高・従業員数

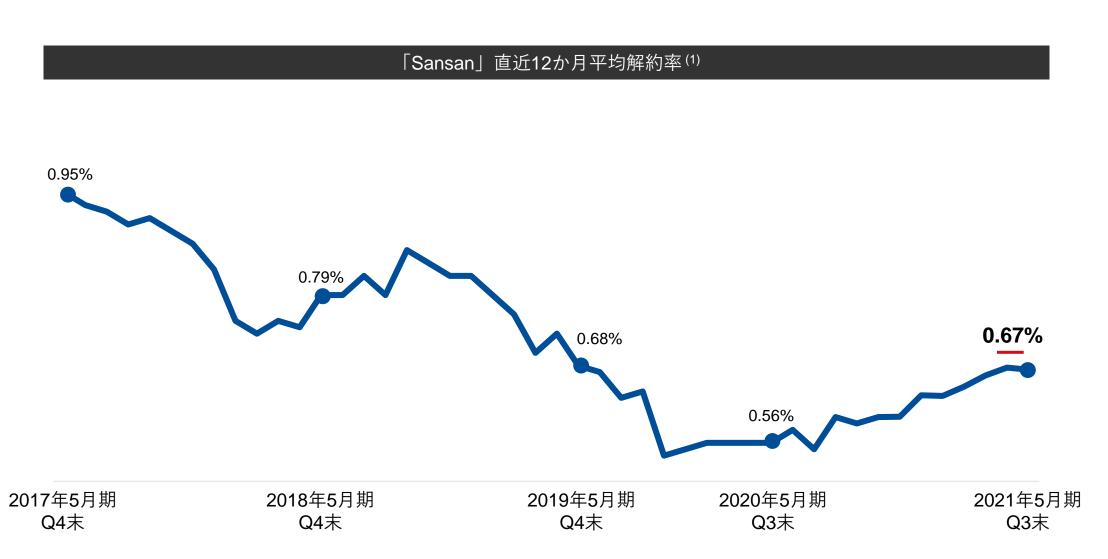
契約件数は前年同期末比14.2%増、契約当たり月次売上高は前年同期比2.5%増 営業部門を中心とした人員採用は順調に推移



(1) Sansan事業の各四半期末月の月次実績(「Sansan」以外の一部の新規サービス等を含む、未監査)

Sansan事業:「Sansan」直近12か月平均解約率

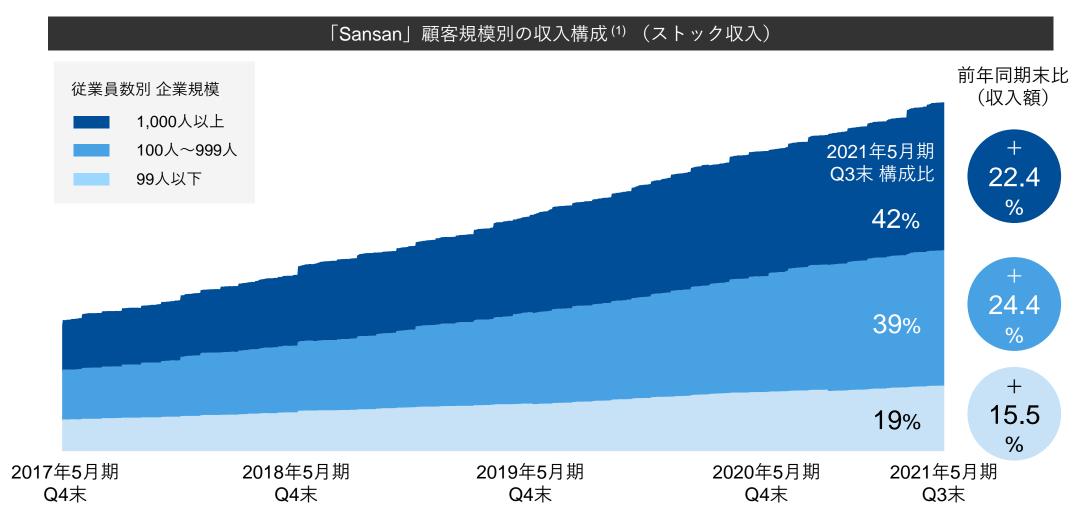
直近12か月平均解約率は、コロナ禍においても1%以下の低水準を維持



^{(1) 「}Sansan」の既存契約の月額課金額に占める、解約に伴い減少した月額課金額の割合

Sansan事業:「Sansan」顧客規模別収入構成(ストック収入)

顧客規模別の収入構成比に大きな変化はなし



^{(1) 「}Sansan」の月額課金額を基に作成(未監査)

Eight事業の概況

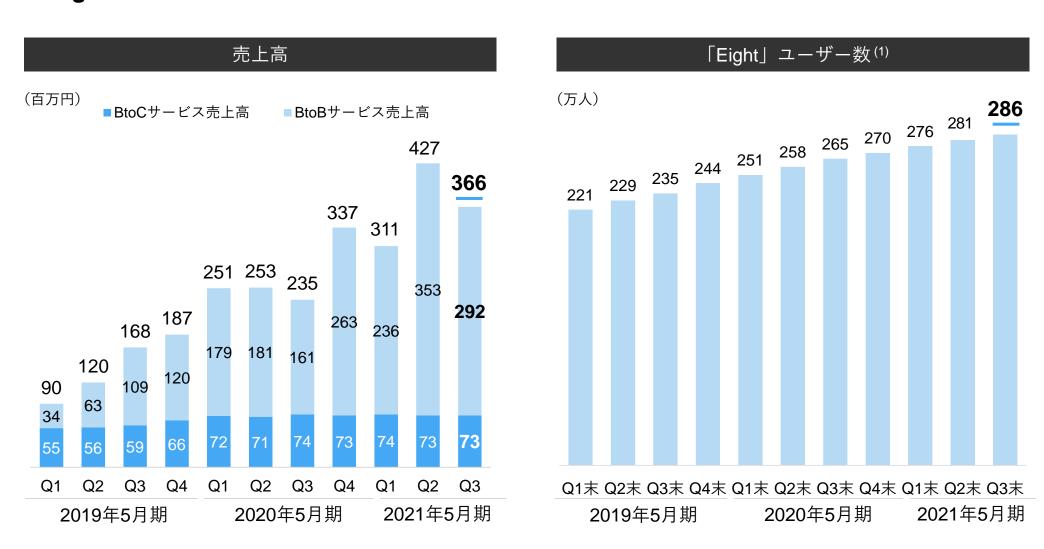
売上高はBtoBサービスの拡大によって、前年同期比55.3%の増収 売上高の増加に伴い、営業利益は前年同期比68百万円の赤字縮小

2020年5月期	2021年5月期	
Q3実績	Q3実績	前年同期比
235	366	+55.3%
74	73	-1.4%
161	292	+81.4%
-248	-179	_
	_	_
ı		
265万人	286万人	+20万人
1,354件	2,132件	+57.5%
	Q3実績 235 74 161 -248 - 265万人	Q3実績 Q3実績 235 366 74 73 161 292 -248 -179 - - 265万人 286万人

(ご参考)2021年5月期			
Q3累計実績	前年同期比		
1,104	+49.1%		
221	+1.9%		
882	+68.8%		
-538	_		
_	_		

Eight事業:売上高・「Eight」ユーザー数

BtoBサービス売上高は、ログミー株式会社の業績寄与等によって前年同期比81.4%の増収「Eight」ユーザー数は順調に拡大



(1) アプリをダウンロード後、自身の名刺をプロフィールに登録した認証ユーザー数

1 2021年5月期第3四半期実績

2 主な経営/事業トピックス

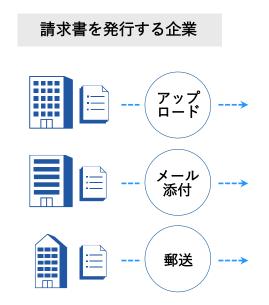
3 2021年5月期 通期業績見通し

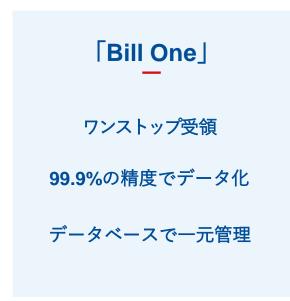
クラウド請求書受領サービス「Bill One」:サービス概要

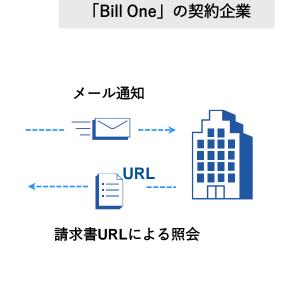
紙やPDFの請求書を99.9%の精度でデータ化し、オンラインで受領できるサービス 2020年5月より、サービスの提供を開始

あらゆる請求書をオンラインで受け取る





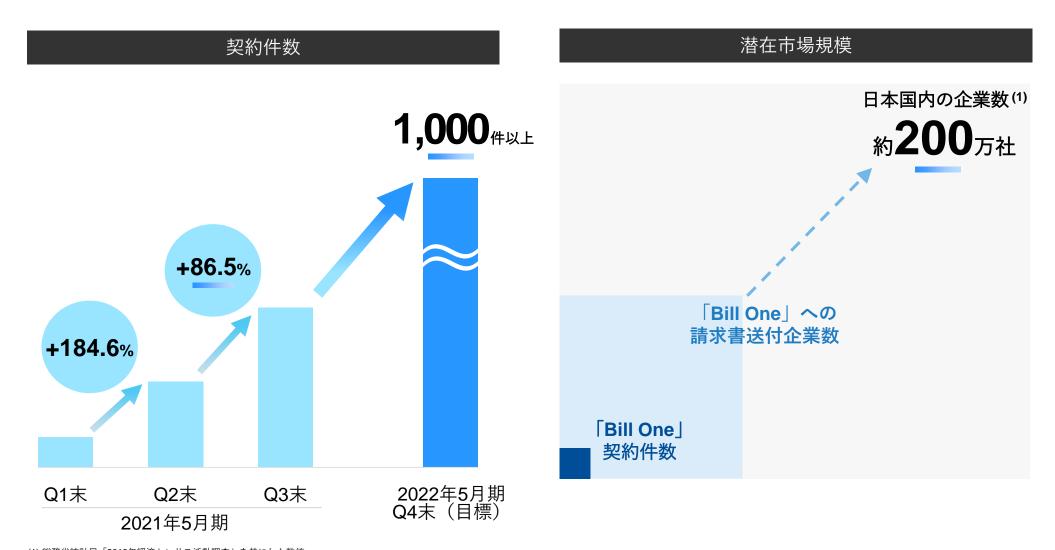




「Bill One」は請求書の受け取りを代行し正確にデータ化、契約企業はオンライン上でデータを閲覧可能に

クラウド請求書受領サービス「Bill One」:契約件数・潜在市場規模

契約件数は前四半期末比86.5%増 広大な潜在市場を背景に、2022年5月期末までに契約件数1,000件以上を目指す



(1) 総務省統計局「2016年経済センサス活動調査」を基にした数値

クラウド請求書受領サービス「Bill One」:成長に向けた取り組み

2021年2月後半より、テレビCMの放映を開始 2020年12月の事業部発足以降、人員採用を積極的に推進

テレビCM「Bill One「解せない」篇」





Bill One事業部 従業員数 26 22 18 2020年12月末 2021年1月末 2021年2月末

- 1 2021年5月期 第3四半期実績
- 2 主な経営/事業トピックス

3 2021年5月期 通期業績見通し

連結業績の見通し

連結業績の見通しに変更なし 成長加速に向けた投資の強化を図り、来期2022年5月期は売上高成長率30%以上を目指す

(百万円)	2020年5月期	2021年5月期	
連結業績	通期実績	通期見通し	前年同期比
売上高	13,362	15,767 ~16,302	+18.0% ~+22.0%
営業利益	757	757 ~1,010	+0.0% ~+33.4%

⁽¹⁾ 経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても黒字の計上を見込んでいますが、現在は中長期的な株主価値及び企業価値の最大化に向けて、積極的な投資を実行しているフェーズであり、一部の営業外損益等の合理的な見積もりが困難であることから、具体的な予想数値の開示は行っていません。

補足資料

グループ概要

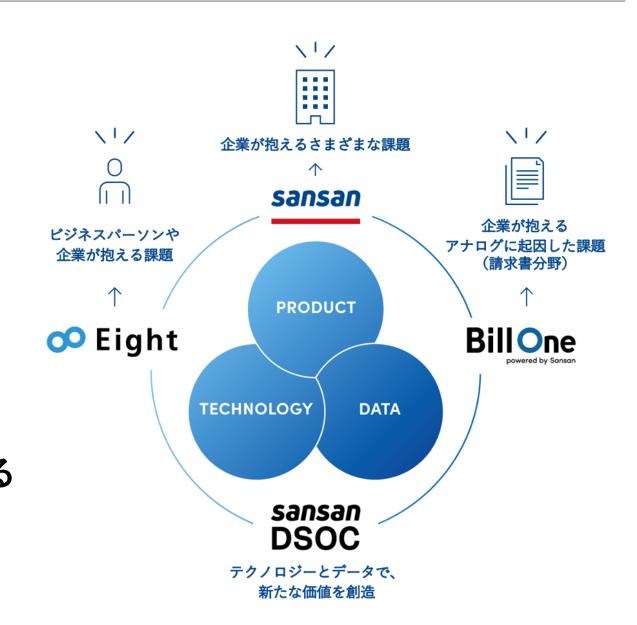
ミッションとビジョン

Mission

出会いから イノベーションを 生み出す

Vision

ビジネスインフラになる



セグメント概要

Sansan事業とEight事業の2つのビジネスセグメントで構成(1)

Sansan事業

名刺管理から、働き方を変える

社内の名刺を一括管理することで、企業の成長を後押しするシェアNo.1の名刺管理サービス⁽²⁾

sansan



法人向けクラウド名刺管理サービス 99.9%の精度でデータ化

Eight事業

名刺でつながる、ビジネスのためのSNS

取り込んだ名刺から、いつでも活用できるビジネスネットワークを 構築する名刺アプリ





個人が有する人脈を活用できる名刺アプリ No.1モバイル名刺アプリ⁽³⁾

⁽¹⁾ クラウド請求書受領サービス「Bill One」に係る売上高及び一部の原価は社内で設定したルールに基づき、Sansan事業及びEight事業の各セグメントに配賦して計上(当該サービスに係るそれ以外の原価や全ての販管費は、各セグメントに配賦しない全社費用として計上)

^{(2) 「}名刺管理サービスと営業サービス(SFA/CRM/オンライン名刺交換)の最新動向」(2020年12月 シード・プランニング調査)

^{(3) 2020}年1月~12月の国内ビジネスSNSアプリにおける、平均月間アクティブユーザー数(App Store/Google Play合算値)(2021年1月 App Annie調査)

ビジネスプラットフォームとしての特徴

ビジネスプラットフォームとしての強固なポジションを確立し、 中長期的な成長機会の多様化を図る



業界や職種を問わず あらゆるシーンで活用

ビジネスプラットフォーム



sansan



X Contraction Eight



連携性や拡張性が高く エコシステムの中心



企業の全社員が 利用可能なサービス





情報が自律的に蓄積される データベース

競争優位性:名刺データ化精度99%以上を実現する仕組みとテクノロジー

競合他社の追随を許さない名刺情報のデータ化オペレーションを確立

大量の名刺情報を、迅速かつ正確にデータ化



名刺項目の自動判別・ マイクロタスク化

名刺言語の自動判定

オペレーターへの 自動振分け 分散化された入力 オペレーターネットワーク

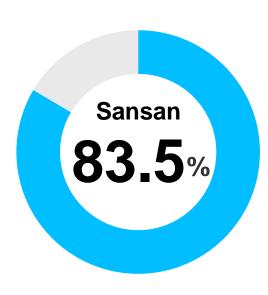
画像処理技術

競争優位性:圧倒的な市場シェアと盤石な顧客基盤

「名刺管理市場」を自ら創り上げきたことで、圧倒的な市場シェアと多様な顧客基盤を確立

市場シェアと認知度

2019年売上金額シェア(1)





テレビCM第5弾 「面識アリ2017」上にやられた篇⁽²⁾



テレビCM第8弾 「遠隔でやられた」篇

盤石な顧客基盤 MUFG 経済産業省 【→日本経済団体連合会 **MIZUHO** 三菱UFJ銀行 三井住友信託銀行 Marubeni **ITOCHW TOYOTA** DENSO **NOMURA** 住友生命 MB **Panasonic** 三井化学 NEVER SAY NEVER KIRIN ./HL/FIDO LION □−Ь製薬 O NTT docomo dentsu 朝日新聞 A K T / O TOKYO GAS TEPCO MOL 商船三井 🙏 三菱地所 2 豊田通商株式会社 > 三井不動産 **AGC 三田建設** 東急不動産ホールディングス 清水建設 HITACHI Inspire the Next Orchestrating a brighter world PASONA **NTT DATA** NEC ●日立システムズ

28

^{(1) 「}名刺管理サービスと営業サービス(SFA/CRM/オンライン名刺交換)の最新動向」(2020年12月 シード・プランニング調査)

⁽²⁾ 第71回広告電通賞サービス・文化部門の最優秀賞受賞

事業戦略

既存事業のさらなる成長と独自のテクノロジーを活用した新たなサービスの創出

Sansan事業

- + 「オンライン名刺」機能の利用拡大
- + 契約件数と契約当たり売上高の拡大
- + ビジネスプラットフォーム価値の向上

Eight事業

- + BtoBサービスのマネタイズ強化
- + 「オンライン名刺」機能の利用拡大

新たな取り組み

+ クラウド請求書受領サービス「Bill One」

+ イベントテックサービス

会社概要

社 名 Sansan株式会社 (英語表記 Sansan, Inc.)

設 立 2007年6月11日

所 在 地 表参道本社

東京都渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル 13F

拠 点 支店:大阪、名古屋

サテライトオフィス:徳島、京都、 福岡、北海道、新潟

子 会 社 Sansan Global PTE. LTD. (シンガポール)

Sansan Corporation (アメリカ)

ログミー株式会社

代表者 寺田親弘

従業員数 827名(2021年2月28日現在)

資 本 金 62億81百万円(2021年2月28日現在)

売 上 高 13,362百万円 (2020年5月期)

株主構成⁽¹⁾ 金融機関12.73%、証券会社0.91%、その他の法人0.85%、

外国法人等36.67%、個人その他48.84%

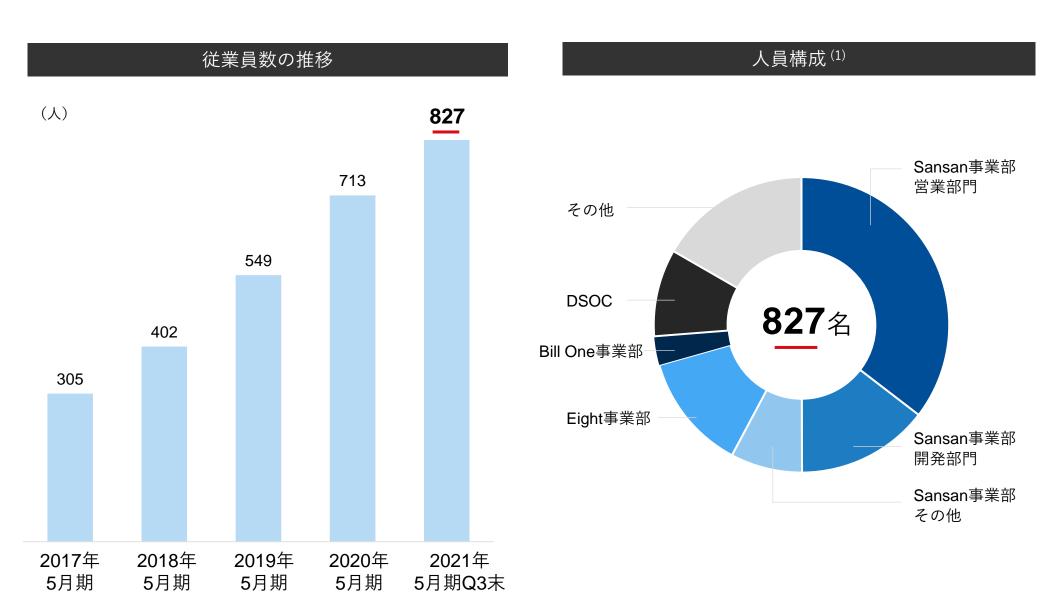






(1) 2020年11月30日現在

従業員数の状況



(1) 2021年2月28日現在

31

新型コロナウイルス感染症による影響と主な取り組み

全国での緊急事態宣言解除後、営業活動状況は緩やかに改善 各種取り組みによりマイナス影響を最小化

2020年5月期第4四半期まで (2020年5月以前)

2021年5月期以降 (2020年6月以降)

社会状況	- 全国での緊急事態宣言の発出 - 外出の自粛やリモートワークが加速	- 全国での緊急事態宣言解除 - リモートワークを前提とした働き方 - オンラインでの名刺交換ニーズ - 一部地域を対象とした緊急事態宣言の発出
全社	- 在宅勤務にむけた働き方・環境整備 ⁽¹⁾ - 投資計画の一部見直し ⁽¹⁾ - 採用活動を一時停止	- 採用活動を再開
Sansan事業	新規契約獲得ペースの鈍化⁽¹⁾オフライン集客イベントの中止によるリード獲得数の減少⁽¹⁾既存顧客の利用拡大に営業リソースをシフト	- 「オンライン名刺」機能の新搭載 - オンラインセミナーの開催 - 商談数等が改善傾向
Eight事業	- ビジネスイベント「Meets」のオフライン 開催の中止 ⁽¹⁾	- 人材採用活動の鈍化による 「Eight Career Design」へのマイナス影響 - 「オンライン名刺」活用の推進

(1) 2020年6月以降にも継続が予想される影響や取り組み

Sansan事業

「Sansan」のサービス概要

企業のビジネスコンタクトを資産として有効活用できるビジネスプラットフォーム



企業が抱える課題

- ・名刺交換情報が社内で共有されていない・名刺情報が持つ価値に気付けていない
- ・社内コミュニケーションが円滑にできていない



「Sansan」の主な機能

名刺管理から、働き方を変える 法人向けクラウド名刺管理サービス

名刺を99.9%の精度でデータ化



- 名刺管理・共有・検索
- 会社マスタ情報
- 人物マスタ情報
- ・ 組織ツリー生成
- 帝国データバンク連携
- 人物異動情報配信
- ニュース配信
- 決算短信分析レポート

- 案件管理
- コンタクト管理
- Sansan Data Hub I
- 名刺関連API
- メルマガ配信
- 社内連絡帳
- 补内メッセージ
- セキュリティ管理



利用企業のメリット

生産性向上

業務効率化

営業の強化

ビジネス機会の創出

「Sansan」の料金プラン

全社で利用するプランを基本プランとして提供

A. 基本プラン(全社利用)

B. 旧プラン(ID課金)

- 支払いタイミング –

リ

初期費用

A) ライセンス費用の12か月分

既に保有する全ての名刺をデータ化 するための費用 B)契約ID数に応じた費用

既に保有している名刺をデータ化 する費用(枚数上限あり)

2

カスタマー サクセス プラン

A, B共通) 個別見積にて導入支援プランを提供

「Sansan」を活用するための導入及び運用支援を行うための費用

3

スキャナ (ランニングコスト) A, B共通)月額10,000円/台

顧客のオフィスフロア及び拠点数分のスキャナとタブレットを貸出

4

ライセンス 費用 A) 名刺交換枚数に応じて設定 (年間契約)

1契約当たり月額数万~数百万円

B) 契約ID数に応じて設定 (年間契約)

ID毎の固定課金(名刺データ化枚 数上限あり) 契約開始時

契約開始時

契約開始時

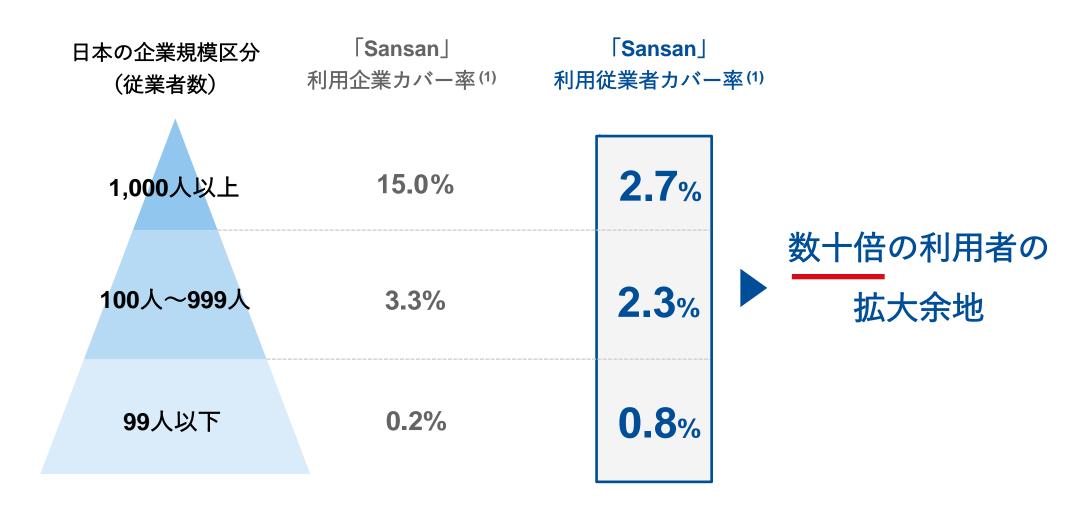
更新時

契約開始時

+ 更新時

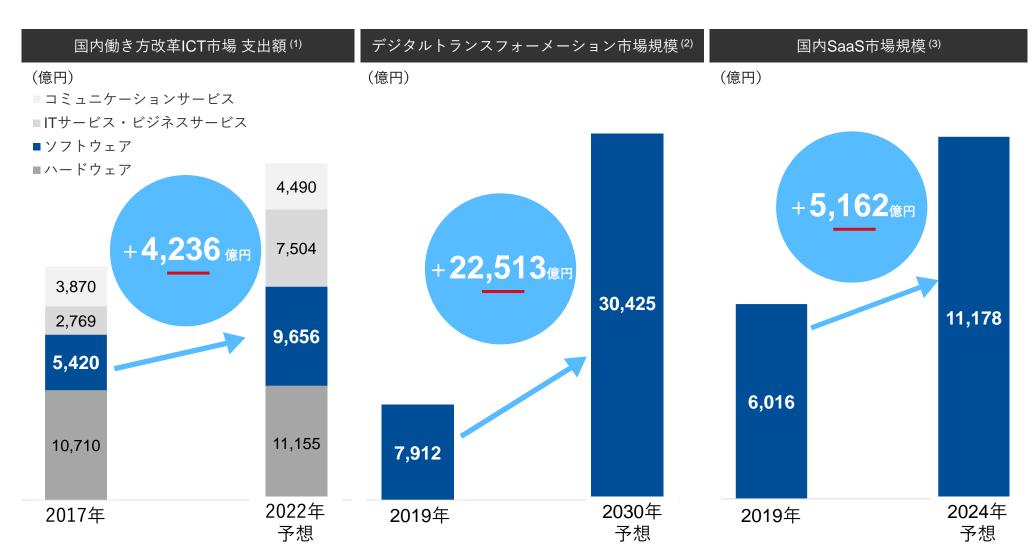
「Sansan」の日本国内における潜在市場規模(TAMの考え方)

多くの企業で利用従業者数は限定的であり、日本だけでも数十倍の開拓余地が存在



「追い風」となる市場環境

働き方改革とデジタルトランスフォーメーション等が、名刺のクラウド管理ニーズを後押し



⁽¹⁾ IDC Japan「国内働き方改革 ICT市場予測、2018年~2022年:ハードウェア、ソフトウェア、ITサービス/ビジネスサービス、通信サービス別」、2018年12月

© Sansan, Inc

37

⁽²⁾ 富士キメラ総研「2020 デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」

⁽³⁾ 富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2020年版 |

契約件数と契約当たり売上高の拡大

契約件数の拡大と契約当たり売上高の拡大で成長を図る

契約件数の拡大

- ・中堅・大企業向け営業体制の拡充
- ・ソリューション営業の推進
- ・地方展開の推進
- ・グローバル体制の拡充

契約件数

3,185



7,523

(2016年5月期Q3末)

(2021年5月期Q3末)

約2.4倍

契約当たり売上高の拡大

既存顧客の利用拡大



アップセル機会

- ・全社利用の推進(営業部門から全社へ)
- ・導入支援の充実
- ・「オンライン名刺」の推進
- ・他社パートナーとの協業体制の強化

- ・オプション機能の提供
- ・他社との連携やM&Aを活用

契約当たり月次売上高(1)

86,000円



167,000_円

(2016年5月期Q3末)

(2021年5月期Q3末)

約1.9倍

(1) 各四半期末月の月次実績(未監査)

「オンライン名刺」機能の利用拡大

リモートワーク等の新しい働き方を背景に、2020年6月より「オンライン名刺」機能を提供開始「Eight」や「Microsoft Teams」⁽¹⁾との自社・他社サービス連携を強化







ビジネスプラットフォームとしての価値向上

名刺管理機能・顧客情報を入り口とした、さまざまな機能を「Sansan」につなぐことで データ活用を促進し、ビジネスプラットフォームとしての価値向上を目指す



外部サービス情報配信

自社開発追加機能

「Sansan Data Hub」 「同僚コラボレーション」





SPEEDA

東洋経済

⁽¹⁾ Sales Force Automation、Customer Relationship Management、Marketing Automation等の50以上の他社サービスにOpenAPIを提供

⁽²⁾ Salesforce は salesforce.com, inc. の商標であり、許可のもとで使用しています。

「Sansan Plus」の概要

「Sansan Plus」とは、さまざまな業務を「Sansan」がつなぎ、 効率的に管理するビジネスプラットフォーム

さまざまな業務をつなぐ

sansan+

sansan+ APP

「Sansan」に追加できる連携機能群

オプション機能

「反社チェックオプション powered by Refinitiv」 「アンケートオプション powered by CREATIVE SURVEY」 「商談管理オプション for Salesforce」⁽¹⁾ 「契約管理オプション for クラウドサイン」

sansan+ Consulting

「Sansan」サービスを活用し、 デジタル化支援を総合的に支援

活用方法をコンサルするパートナー

アクセンチュア株式会社

sansan+ Integration

社内に散らばるデータを統合する ためのコンサルティングを実施

データ活用に特化したパートナー

toBeマーケティング株式会社 株式会社リアライズ

(1) Salesforce は salesforce.com. inc. の商標であり、許可のもとで使用しています。

「Sansan Plus App」 :「Sansan」に追加できるオプション機能の一部

「反社チェックオプション powered by Refinitiv」







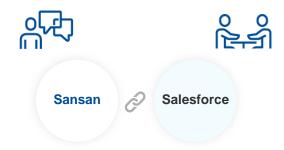
反社チェックの 自動化

要確認リストの 作成

リストのAPI連携

名刺をスキャンするだけで自動で反社チェックが可能となり、 チェック漏れ防止やコンプライアンス担当者の工数を大幅削減

「商談管理オプション for Salesforce」 ⁽¹⁾



「Sansan | 上で、社内の人脈情報・取引先企業情報とあわせて、 「Salesforce」の商談情報を把握可能

「アンケートオプション powered by CREATIVE SURVEY」









セミナーでの来場者情報 アンケート結果

名刺管理の「Sansan」

BtoB企業のセミナーに必要なアンケート機能を「Sansan」と 連携しながら提供できるアンケートソリューション

「契約管理オプション for クラウドサイン」

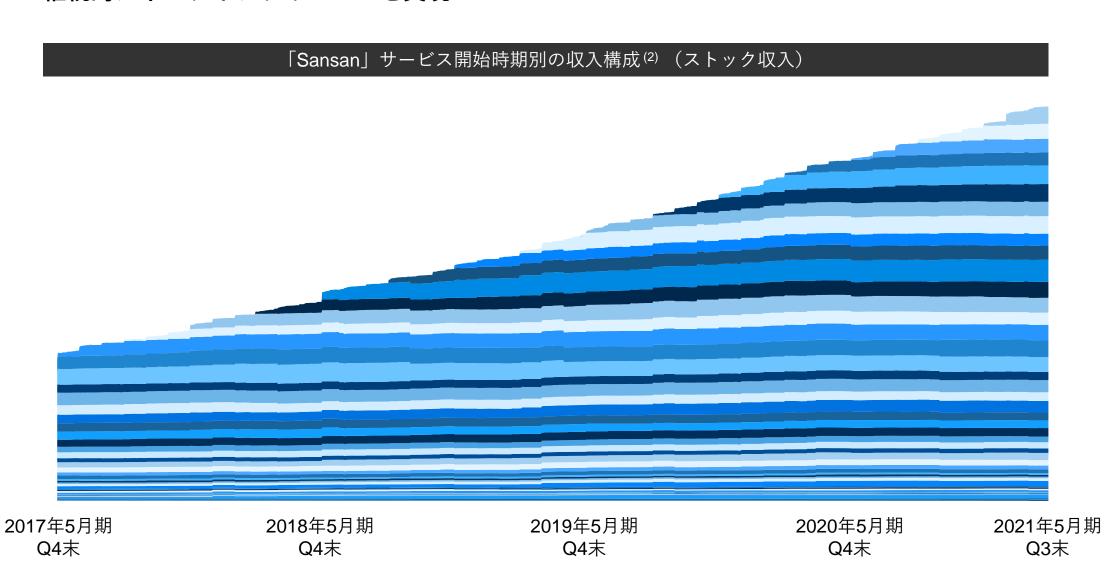


名刺をスキャンするだけで契約情報が閲覧可能となり、契約 確認業務を短縮化し、法務担当の業務負担を軽減

⁽¹⁾ Salesforce は salesforce.com. inc. の商標であり、許可のもとで使用しています。

「Sansan」のサービス開始時期別収入構成(ストック収入)

継続的にネガティブチャーン (1)を実現



⁽¹⁾ サービスの解約で減少した収入に対して、既存契約における収入増加分が上回った状態のこと

^{(2) 「}Sansan」の月額課金額を基に作成(未監査)

Eight事業

「Eight」のサービス概要

国内ビジネスSNSで最大級のアクティブユーザー数を有するプラットフォームを展開



ビジネスパーソン が抱える課題 ビジネスの出会いを 活かしきれていない

名刺情報に容易に アクセスできていない ビジネスSNSを活用したいが 友人を増やすことが目的ではない



「Sansan」で培ったテクノロジーにより名刺を高い精度でデータ化

ライフタイムで使えるビジネスSNS型のプラットフォームを提供

「プロフィール管理」



「名刺管理」「コミュニケーション」



「企業との関わり」(情報収集)





	BtoCモデル	BtoBモデル					
収益機会	個人向け有料プラン	企業向け有料プラン	広告サービス	ビジネスイベント	採用関連サービス		
	「Eightプレミアム」	「Eight 企業向けプレミアム」	「Eight Ads」	「Meets」	「Eight Career Design」		

マネタイズプランの強化・推進

BtoBサービス(企業向け有料サービス)の展開を加速・強化

B to B				
企業向けプラン 月額固定料金 (年間契約)		「Eight」における名刺共有を企業内で可能にするサービス 従業員数名から20名程度の小規模企業を対象として展開		
広告サービス 「Eight Ads」	配信量に応じた 従量制料金 ⁽¹⁾ (期間契約)	「 Eight 」ユーザーに対して広告を配信できるサービス ビジネスユーザーへの広告配信ニーズをタイムリーに獲得		
ビジネスイベント 「Meets」	イベント1開催に 応じた固定料金 ⁽²⁾	買い手と売り手をマッチングさせ、生産性を上げるイベント 独自のテクノロジーを活用し、最も適したイベントの集客を実施		
採用関連サービス 「Eight Career Design」	月額固定料金 ⁽³⁾ (期間契約)	「Eight」内の転職潜在層にアプローチ可能な採用関連サービス 採用市場における独自のポジションの確立を目指して価値を提供		

B to C		
個人向け有料プラン 「Eightプレミアム」	月額固定料金	「名刺データのダウンロード」等の追加機能が利用可能なサービス 無料プランを含む「Eight」ユーザー数全体の拡大を図る

新たな取り組み

デジタルトランスフォーメーションを実現するサービス

名刺をはじめとした各種アナログなビジネス情報をデータ化し、活用するサービスを展開

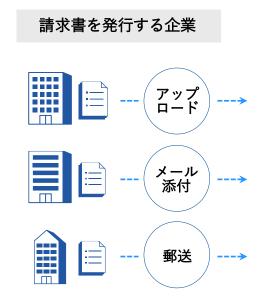


「Bill One」のサービス概要

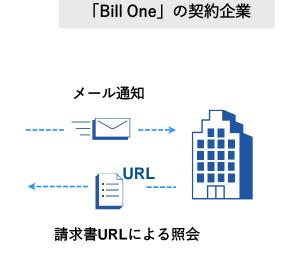
紙やPDFの請求書を99.9%の精度でデータ化し、オンラインで受領できるサービスコロナ禍におけるリモートワーク・BCP⁽¹⁾ 課題解決等に貢献し、企業成長を後押し

あらゆる請求書をオンラインで受け取る





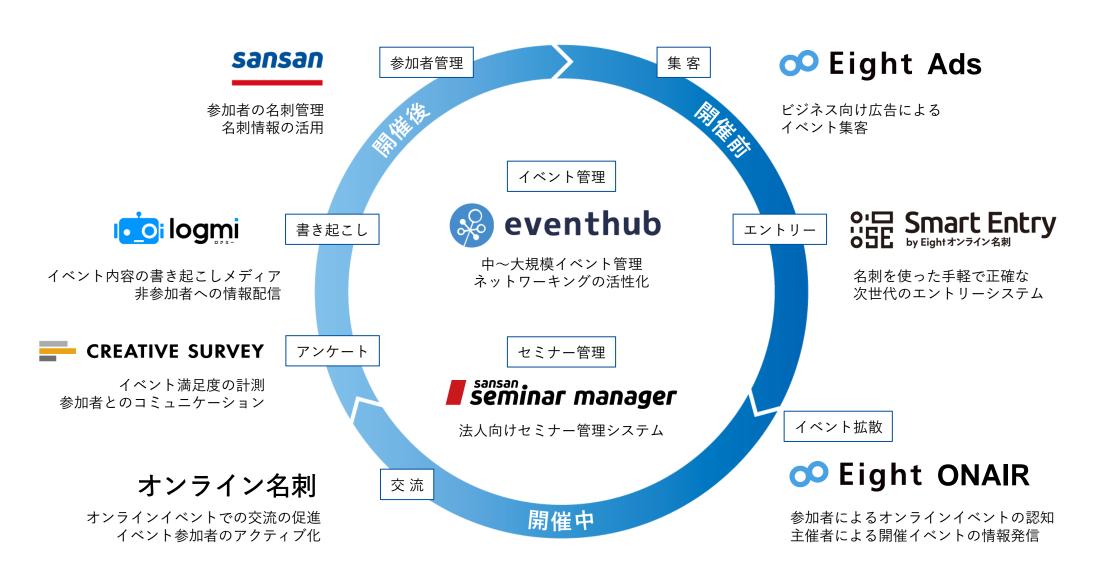




「Bill One」は請求書の受け取りを代行し正確にデータ化、契約企業はオンライン上でデータを閲覧可能に

イベントテックサービスの概要(ポートフォリオ)

ビジネスイベントの運営に関わる課題を解決する各種ソリューションを提供



sansan